



岐阜北週報

2月 世界理解推進月間

<input type="checkbox"/> 題 字	谷田 育子	<input type="checkbox"/> 会 長	谷田 育子		
<input type="checkbox"/> 例 会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	岡田 一二三	2012-2013	
<input type="checkbox"/> 会 場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹 事	原尾 勝	No.1482	
		会報委員長	小泉 宣昭	13.2.27発行	

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1481 例会 2/20(水) 卓話 (5) 経営に役立つ様々な手法 100\$ 担当: 水川・前田	第 1482 例会 2/27(水) 卓話 (6) ベトナム学校支援 100\$ 担当: 川島・早川	第 1483 例会 3/6(水) 慶祝行事 クラブフォーラム (10) 100\$ 担当: 米山奨学委員会

会長挨拶

景気が底を打ったと報じられる事がずいぶん多くなって来ました。

底を打った音はいったいどんな音がしたのか、カーンと言ったのか、コーンと言ったのか、まだ一と言ったのかよくわからない現状です。

政府は円安誘導に向けて、掛け声は大きく景気向上の仕掛けをしているけれど、私達の足元にはいつ届くのか全く見えて来ません。

経団連は、会社の利益を優先すればお金の流れが良くなって、景気が回復する・・・。これから春闘の季節に入ってゆきますが、労組は給与をアップすればお金の流れが良くなって景気が回復する・・・。と鶏が先か、卵が先かの様な議論が報じられています。その中で、コンビニチェーンのローソンが先ず手を上げて、社員の給与アップを発表しました。でも、その給与を稼ぎ出す会社にお金がなければ給与のアップは出来ません。なかなか難しい所だと思わざるを得ません。このクラブの中にも会計事務所の先生方が何人か居られますが、良い答えを導き出せる様な方程式などが有りましたら、ぜひ御指導して頂きたいと思えます。

私共の同業では、直近ですでに4社程倒産に至っています。それも私共よりもはるかに大きな会社ばかりです。

毎日報じられている中で、円安と株高は日々進行中です。円が100円位迄回復するには、株は15000円くらいにならないといけなとも言われていますが、別の見方からすれば、消費税の増税が実現したならば、円安と株高は

会長挨拶 続き

そこでストップしてしまうのではないかと思われて、政府のしかけているこの状況は、实体经济に本当に結びつくのは一体いつになるのか待ち遠しい感じです。

出席報告 (敬称略)

会員数: 29名
出席数: 24/29名
出席率: 82.76%
欠席者: 5名 (出席免除2名 89.66%)
来訪者: 臼井たけこ

ニコニコBOX (敬称略)

谷田育子: 本日は会員卓話です、水川会員・前田会員宜しくお願ひします。
前田吉彦: 本日の卓話宜しくお願ひします。

幹事報告事項 (敬称略)

<協議事項>

1. SAKUJI 作戦参加の有無について
幹事に一任
2. 新入会員の件
承認

<連絡事項>

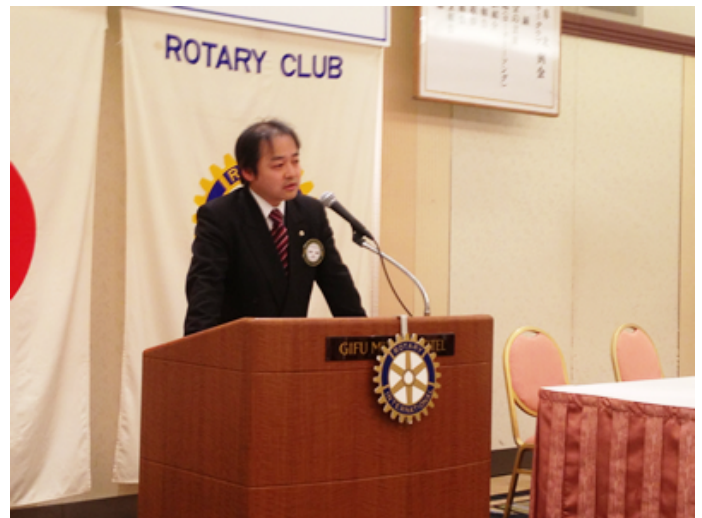
1. 岐阜AグループI.Mの会計報告
2. 下期の行事予定

幹事報告事項 続き

- ① 岐阜A・Bグループ合同
クラブ対抗麻雀大会
3月24日(日) 13時～
場所：鏡島ホール
会費：5,000円
 - ② 岐阜ABグループ合同対抗ゴルフ大会
ホスト：岐阜南RC
日時：未定
場所：関カントリークラブを予定
 - ③ 時期代表幹事クラブ：岐阜Aグループ
岐阜RCクラブ
岐阜Bグループ：岐阜城RC
(統括代表幹事)
3. 次期行事予定
- ・第2630地区 地区大会開催の件
期日：10月19日(土)
10月20日(日)
開催地：桑名市内(桑名シティーホテル)
を予定
4. その他
- ・Aグループ合同
IM開催地の件&ガバナー公式訪問
期日：7月20日(土)
開催地：岐阜グランドホテル
終了後、岐阜西RC、岐阜北RC合同ガバ
ナー公式訪問
(次期 関谷ガバナー補佐より)

クラブフォーラム 続き

- 流出来るよう開拓をしてもらわなければいけ
ない。
- ・財政難が解決できたら。
 - ・受入をする場合は、25,000円×12ヶ月+α、又は派遣する場合は地区への分担金を20万程拠出。
3. その他
- ・米山奨学金の14万円は多すぎないか、日本の学生は東京で8万～9万円の仕送りである。
 - ・CIP導入した時に国際奉仕委員会は、R財団と米山統合。
 - ・不易の委員会は職業奉仕とクラブ奉仕である。日本の国際化は青少年の受入で有る。これも若い人の入会が前提である。



クラブフォーラム (9) 報告

国際奉仕委員会 永瀬 章
国際奉仕について

1. クラブとして今後どのような事業ができるか
 - ・夏休み等の短期受入れ、一週間の短期受入れ
長期の場合3ヶ月毎に受入れ担当を変える。
台湾との姉妹交流はどうか？
ベトナムの学校支援はどうか？
世界社会奉仕(WCS)これもクラブでやるのは難しいから日本で道筋を作ってもらってから、その中を各RCが担当するようにすればやりやすい。
財政困難な折、お金のかからない事を・・・
お金のかからない事は、思い浮かばない。
1つのクラブでは駄目。
2. 青少年交換プログラムについて
 - ・短期でも良いから続けてはどうか？
 - ・一RCの単位でやるのは難しいので、日本のロータリークラブの本部が、いろんな国と交

次回例会のご案内

第1483回 例会 3月6日(水)
慶祝行事
クラブフォーラム(10)
100\$
担当者：米山奨学委員会

会報・広報 2月担当 小泉 宣昭